

ファクトブック2022

2023年3月
星槎大学IR室



目次

1. 入学者：学部・大学院

- 入学者数
- 出身地域
- 年齢構成
- 学歴構成
- 在職状況

2. 教育

- 学科・専攻設置状況
- 取得可能資格等

3. 学生支援

- 学生相談実施状況
- 経済支援状況

4. 研究活動

- 学内共同研究ほか

5. 社会貢献活動

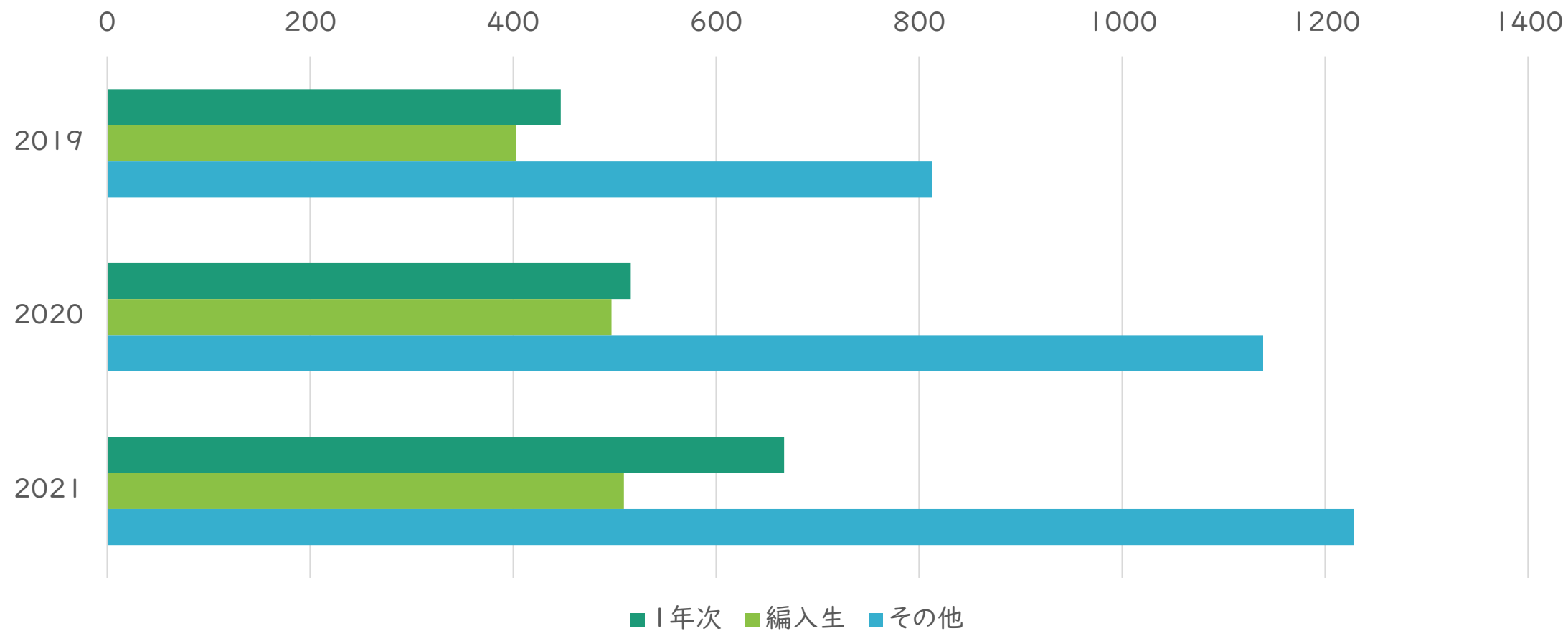
- 社会貢献活動
- 附帯事業

学部： 入学者状況

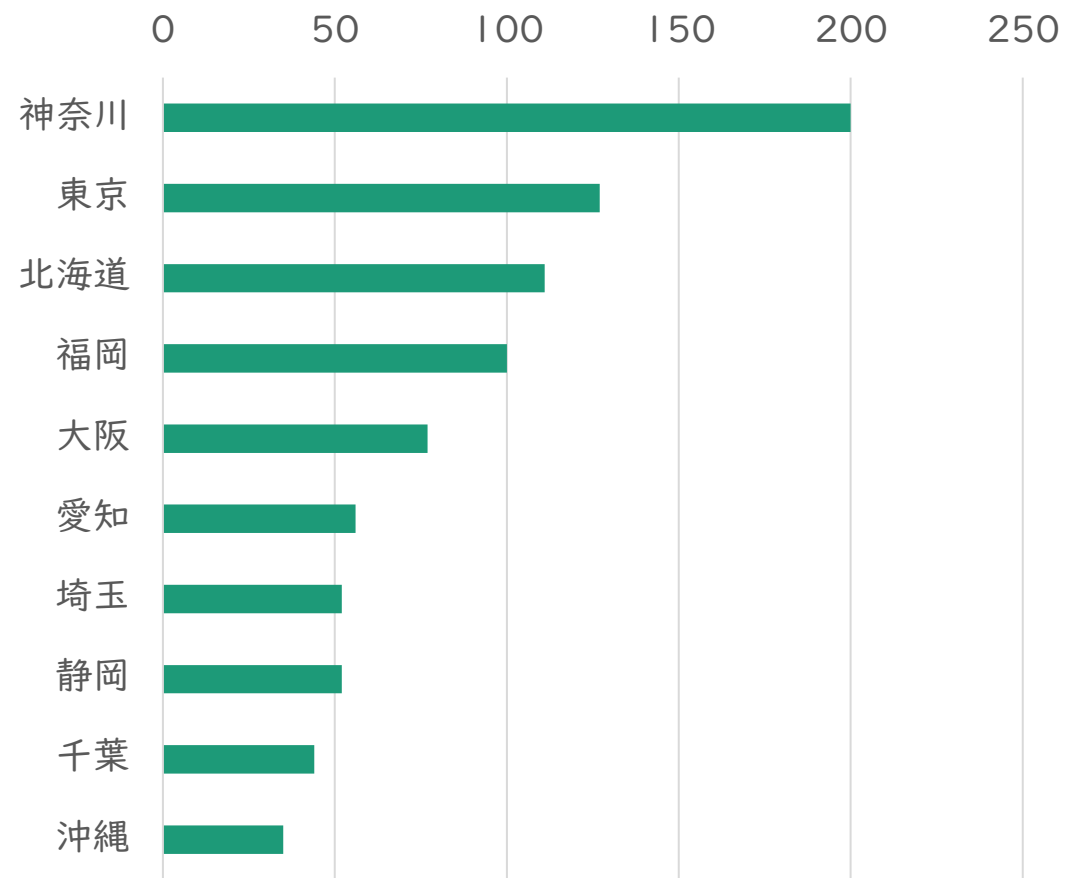
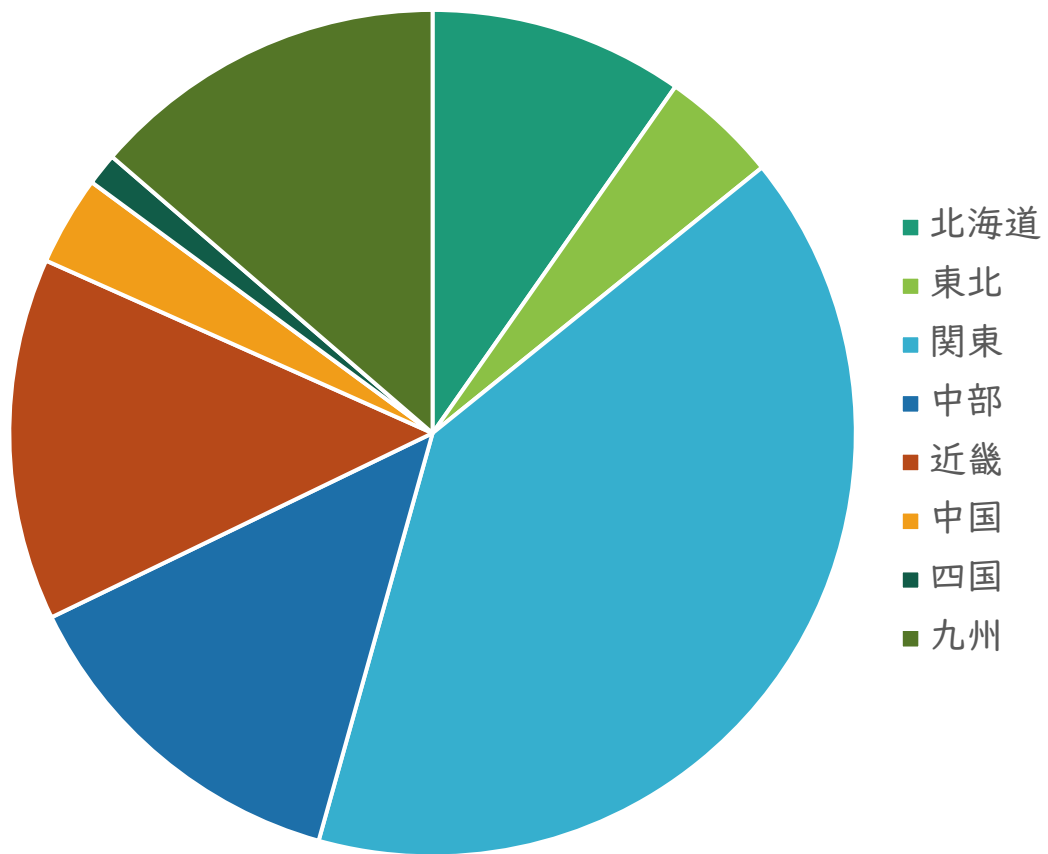
星槎大学 ファクトブック2022



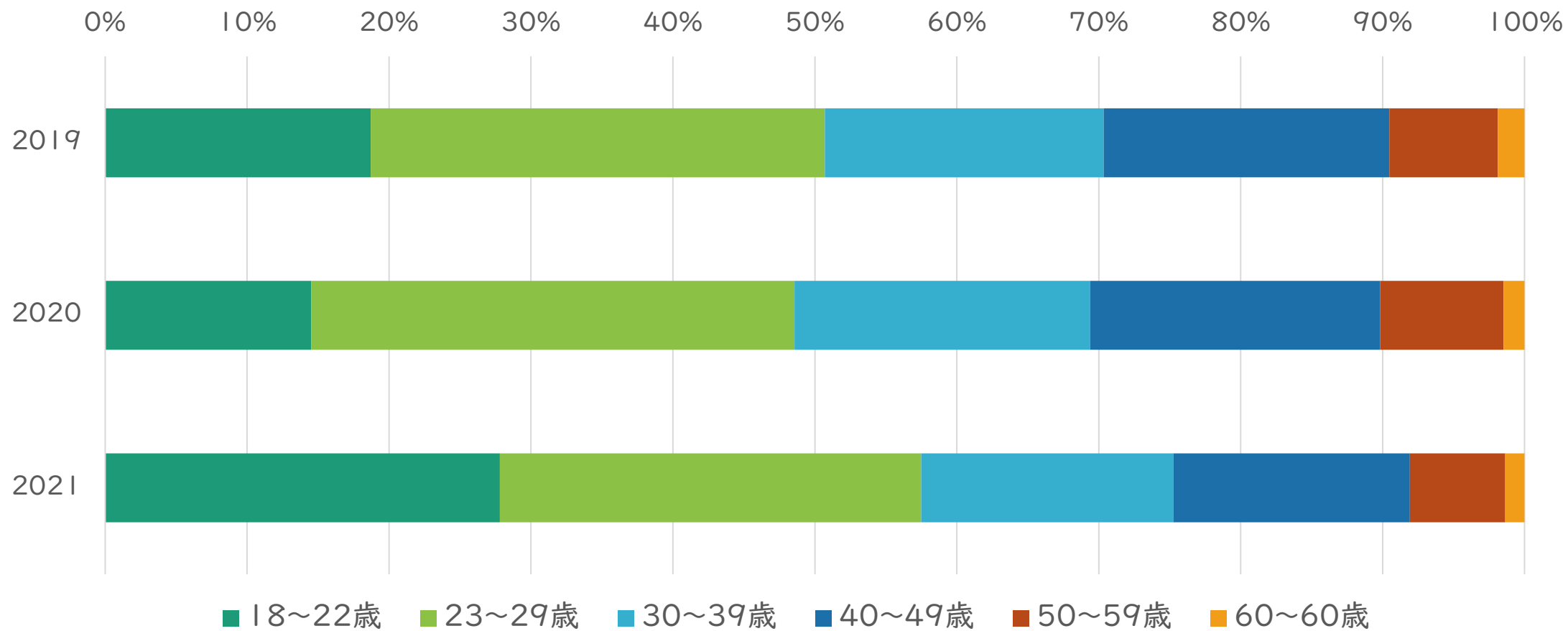
学部：入学者数推移



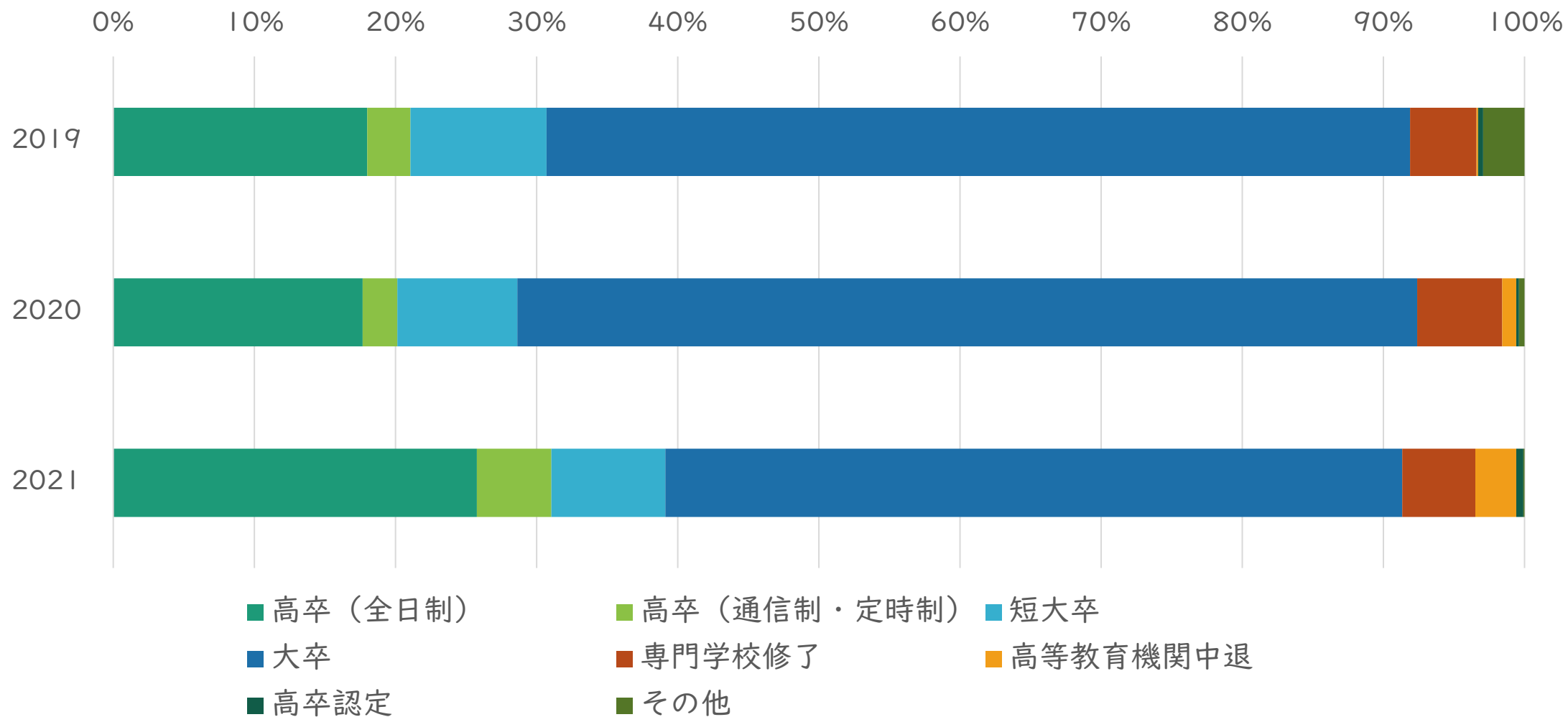
出身地域



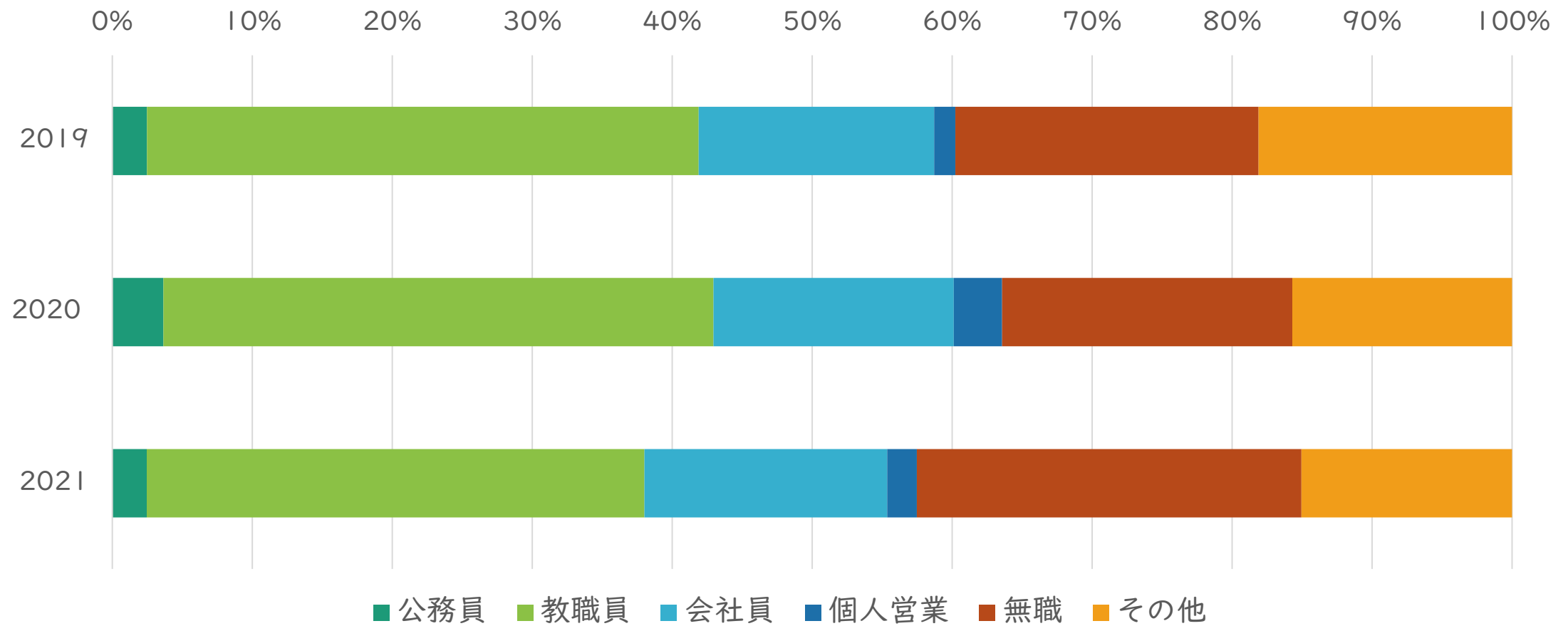
年齡構成



学歴構成



在職状況



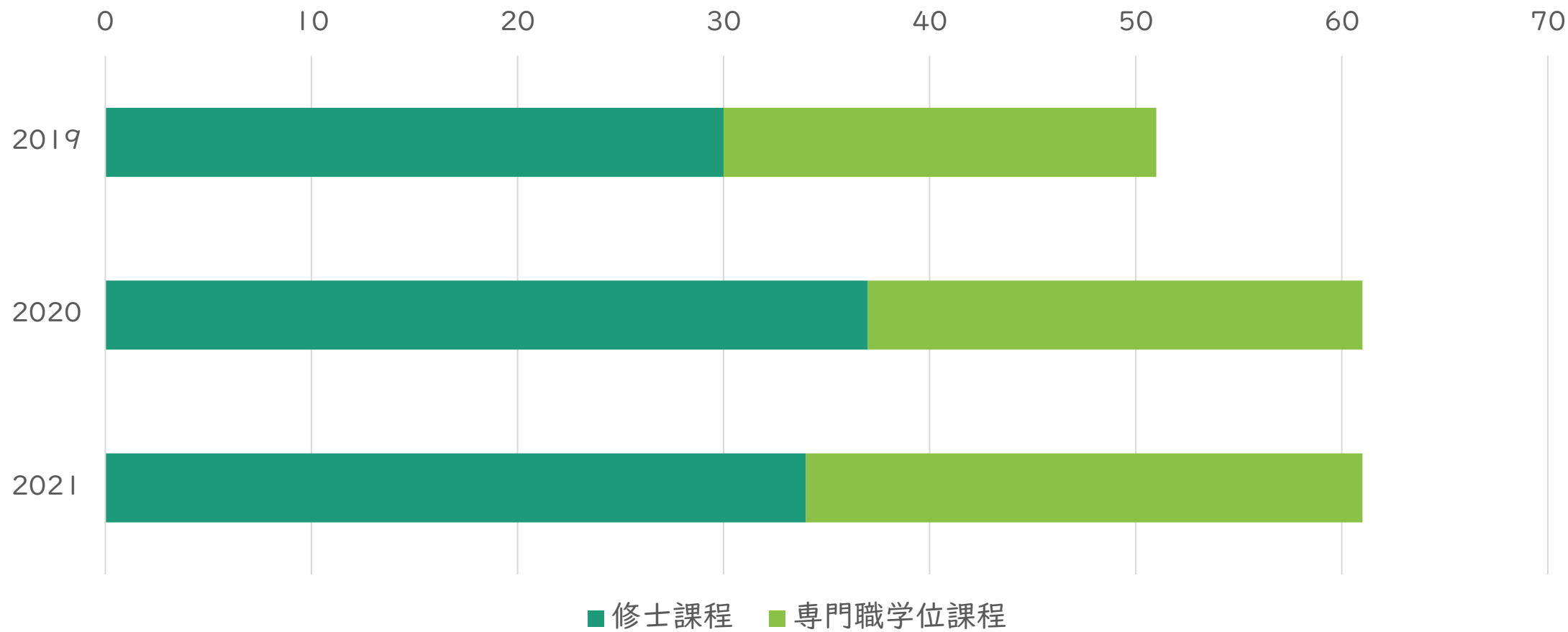
大学院： 入学者状況

星槎大学 ファクトブック2022

*入学者数以外は3か年平均

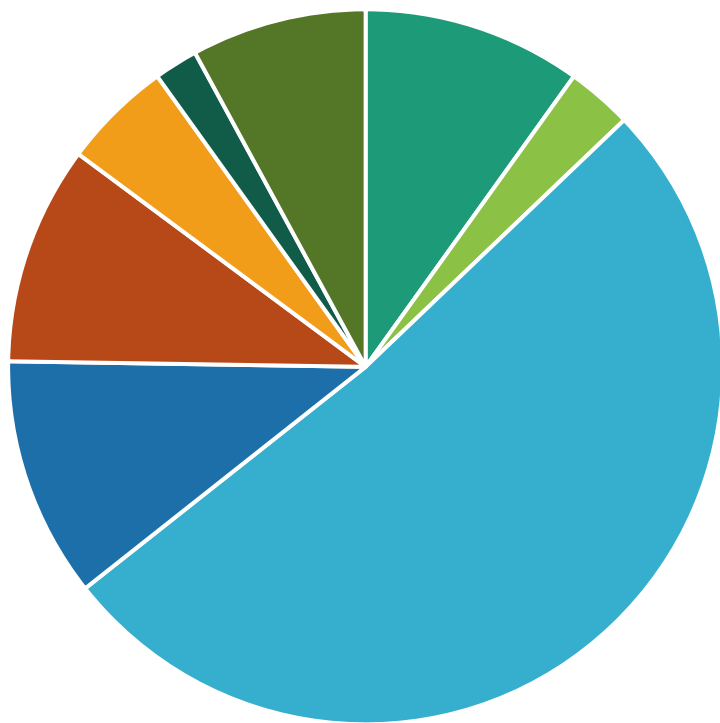


入学者数



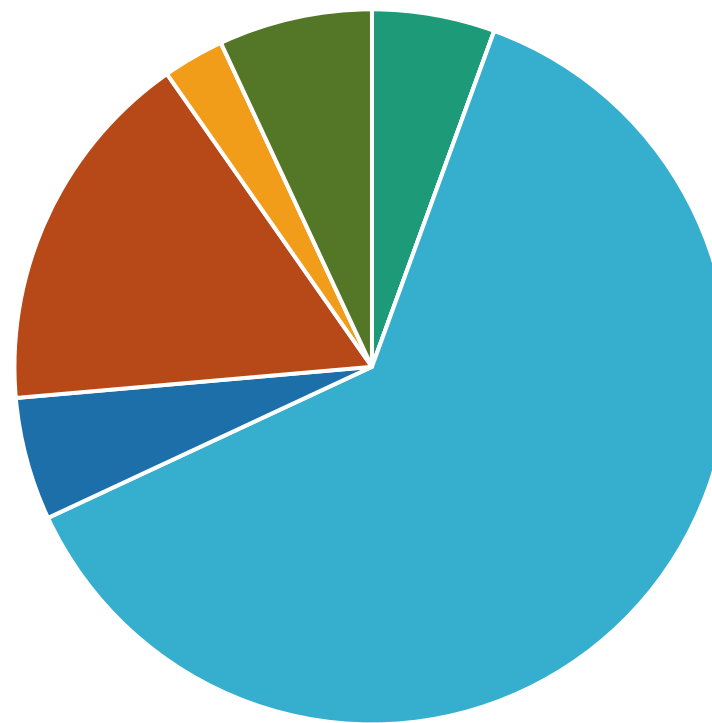
出身地域

修士課程



- 北海道
- 東北
- 関東
- 中部
- 近畿
- 中国
- 四国
- 九州

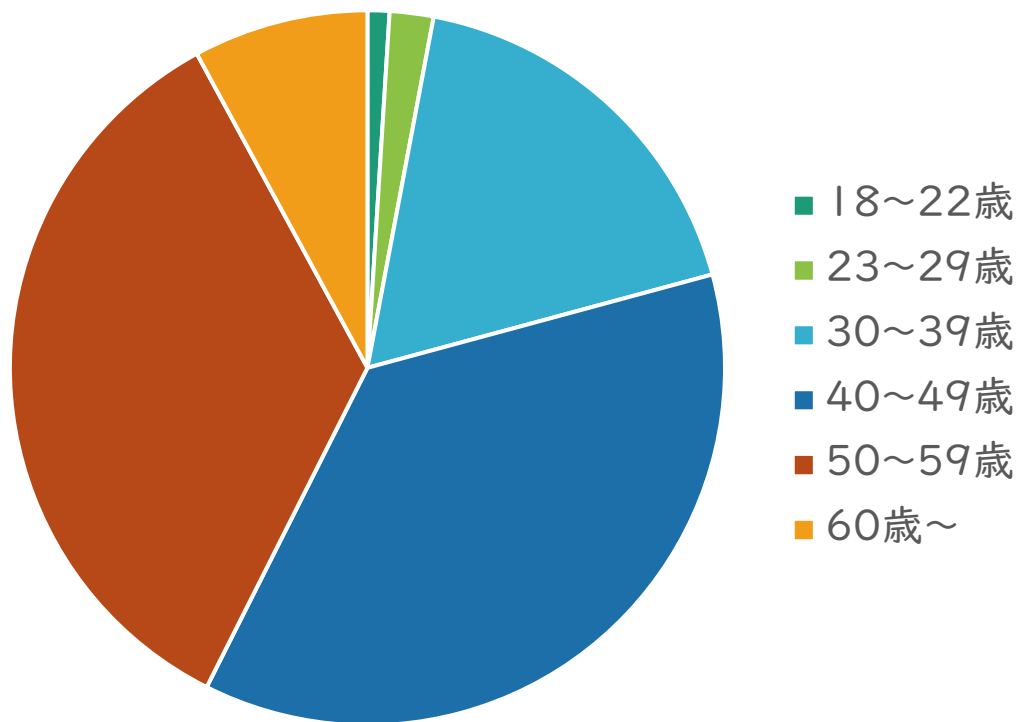
専門職学位課程



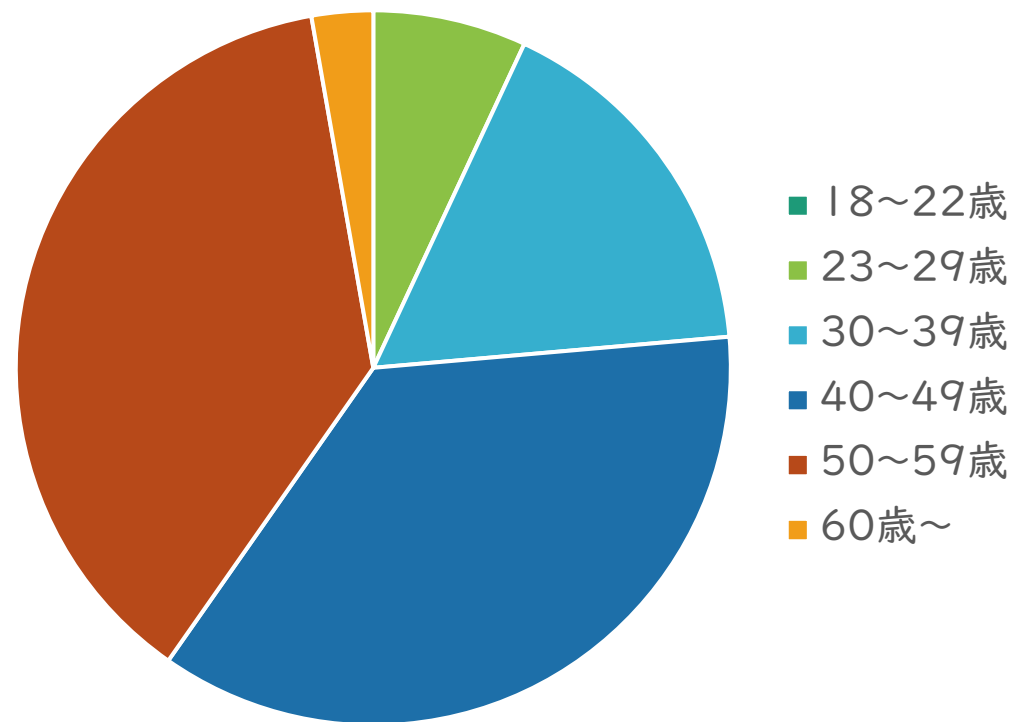
- 北海道
- 東北
- 関東
- 中部
- 近畿
- 中国
- 四国
- 九州

年齡構成

修士課程

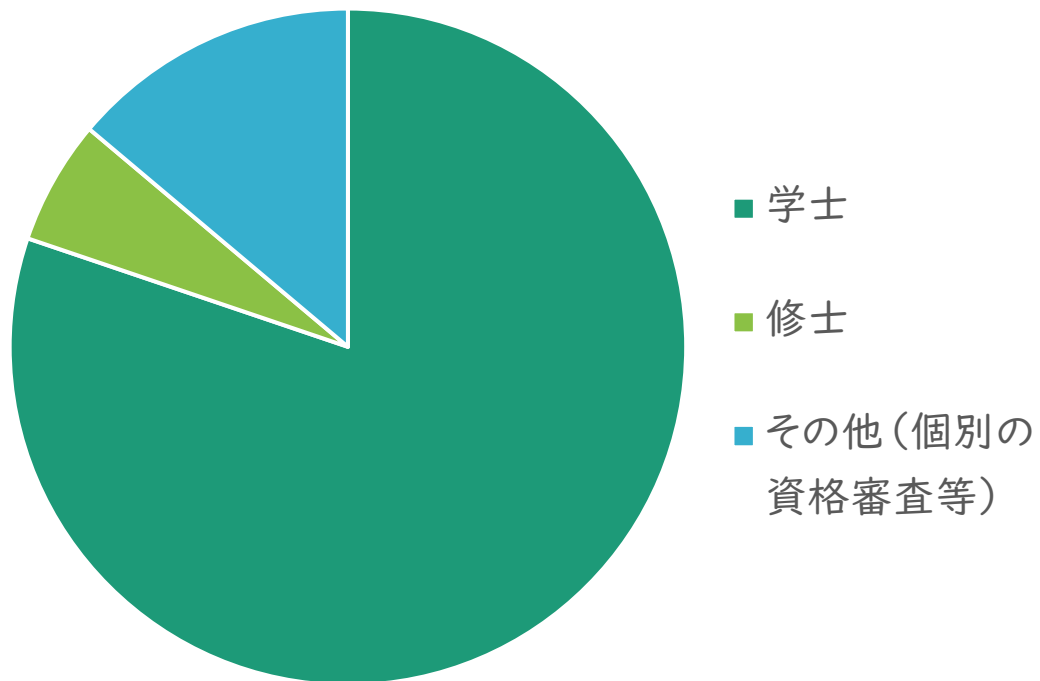


専門職学位課程

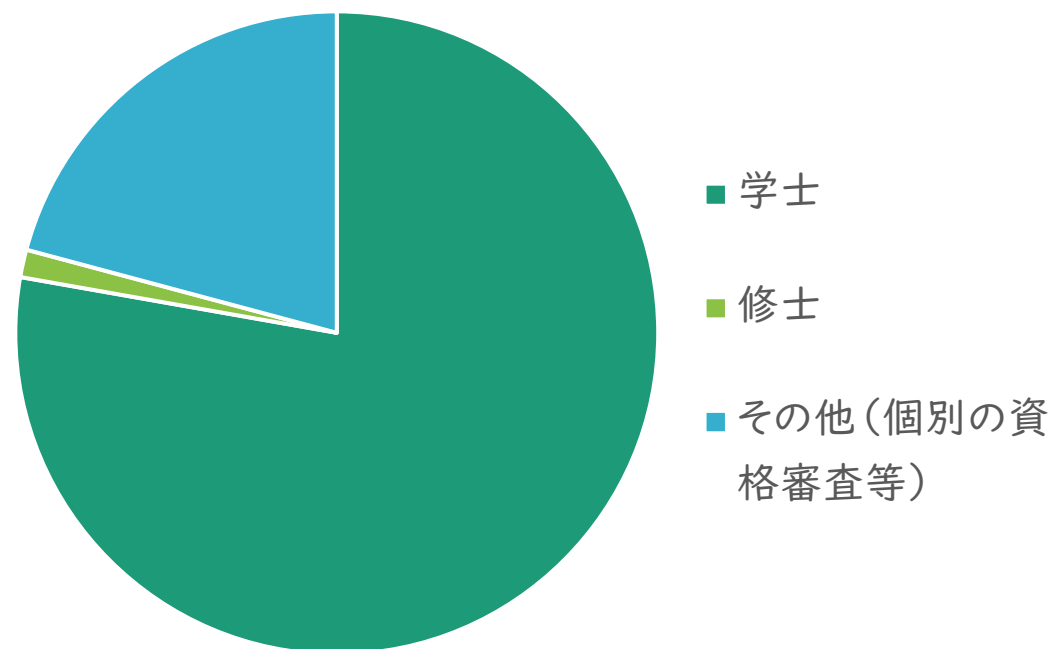


学歴構成

修士課程

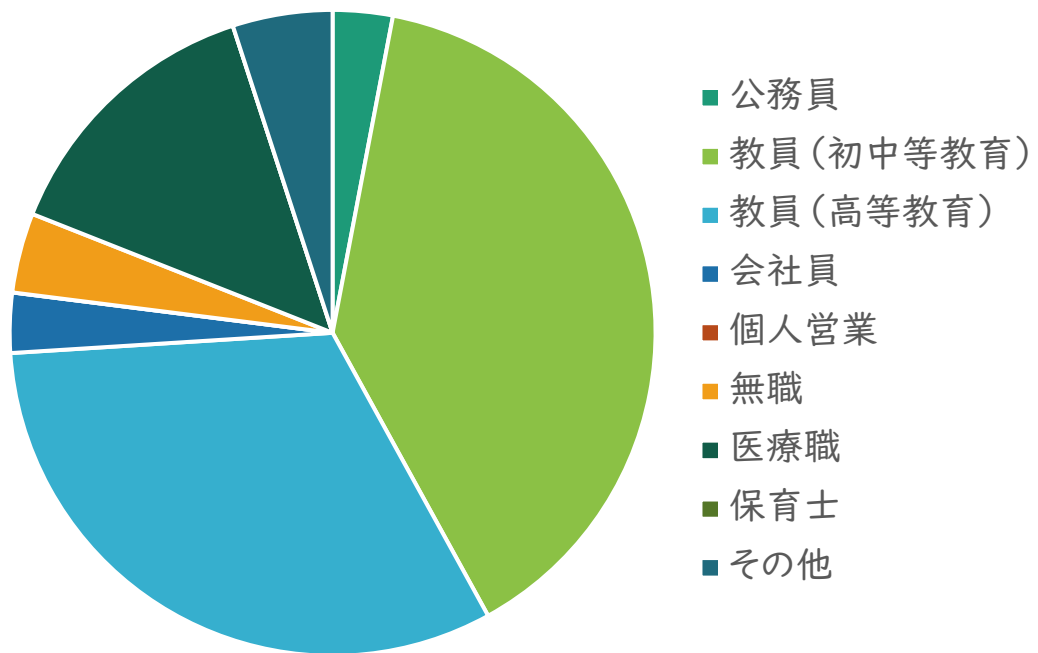


専門職学位課程

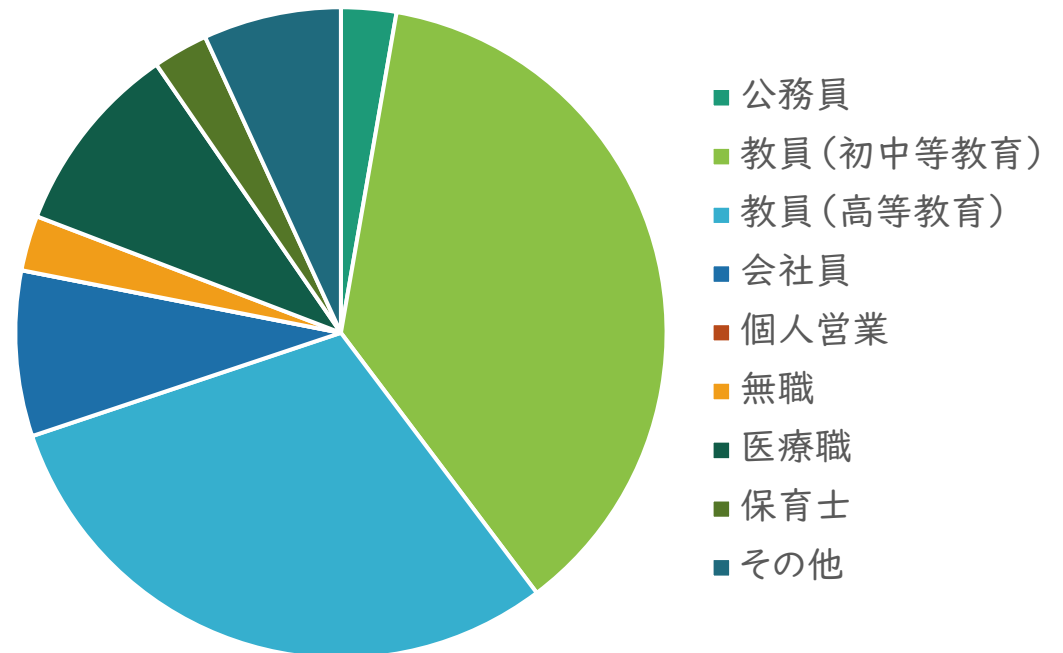


在職状況

修士課程



専門職学位課程



教育：学科・ 専攻設置 取得可能資格

星槎大学 ファクトブック2022



学科・専攻設置状況

学部(学科)・大学院研究科(専攻)	学部専攻／大学院課程
共生科学部共生科学科	共生科学専攻
	初等教育専攻
	福祉専攻
	スポーツ身体表現専攻
	グローバルコミュニケーション専攻
教育学研究科教育学専攻	修士課程
	博士後期課程
教育実践研究科教育実践専攻	専門職学位課程

取得可能資格等

➤ 教員免許

専攻	取得可能な免許状
共生科学専攻	中学校教諭一種免許状(社会)／高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)
初等教育専攻	幼稚園教諭一種免許状／小学校教諭一種免許状
スポーツ身体専攻	中学校教諭一種免許状(保健体育)／高等学校教諭一種免許状(保健体育)
グローバル コミュニケーション専攻	中学校教諭一種免許状(英語)／高等学校教諭一種免許状(英語)
教育学研究科修士課程	小学校教諭専修免許／特別支援学校教諭専修免許(知的障害者領域)
教育実践研究科 専門職学位課程	小学校教諭専修免許状／中学校教諭専修免許状(国語、社会、数学、理科、 音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語)／高等学校教諭専修免許状 (国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、 情報、商業、福祉、英語)

2021年度学部免許取得状況:初等教育:543／中等教育:766／特別支援学校:493

*学力に関する証明書発行数(延べ数)

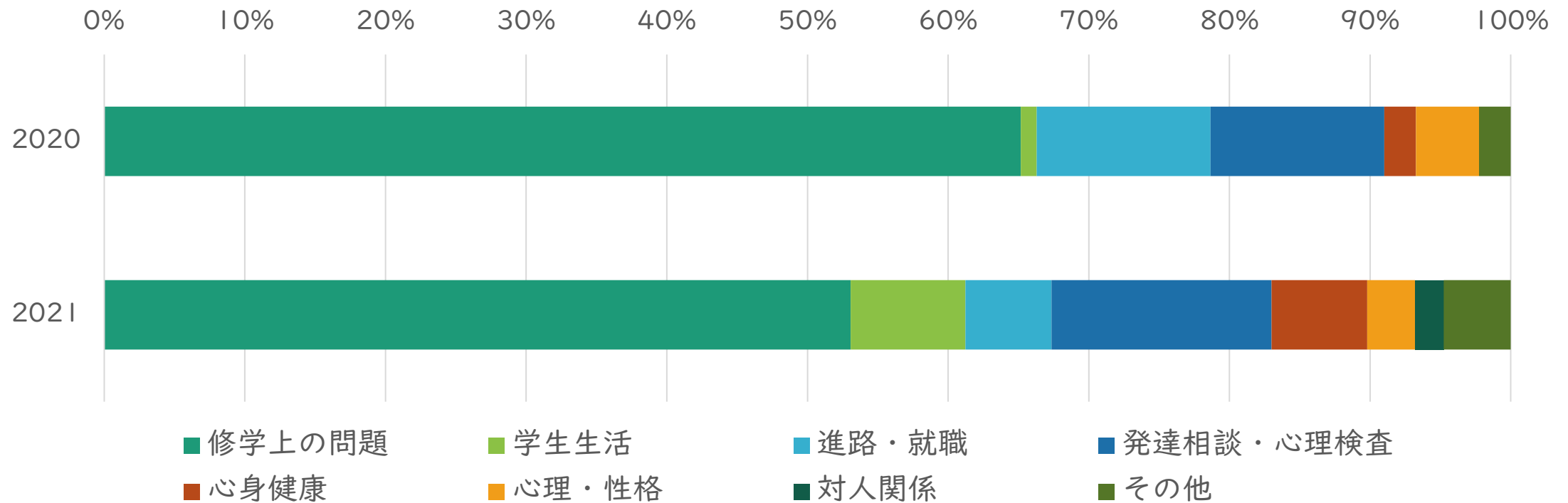
➤ 社会福祉士受験資格

学生支援

星槎大学 ファクトブック2022



学生相談実施状況



学生相談件数(延べ件数) 2020年度:89件／2021年度:147件

經濟支援狀況

課程	種類
学部	修学支援新制度
	学生支援機構奨学金受給者
	学内奨学金, 学費給付・貸与者数(合計)
修士課程	教育訓練給付金受給者数
	入学金免除(全学・一部)
専門職学位課程	教育訓練給付金受給者数
	入学金免除(全学・一部)

研究活動

星槎大学 ファクトブック2022



研究活動（Ⅰ）学内共同研究実績

年度	テーマ
2020	教職課程における教育実践力向上に関する考察－児童生徒の成長と異校種間の連続性に視点をおいて
2020	近代的大規模灌漑システム移行後の受益者による用水分配の課題－北タイの灌漑 用水不足問題 への提言に向けた愛知川沿岸土地改良区の事例研究
2020	ブータンの開発・教育・音楽と地域社会との関わりに見る共生社会のあり方
2020	発達障害のある中学生への動物を題材としたマティグリーカリキュラム心理教育の試み－いじめ予防、いじめられ予防への一助となる可能性を求めて
2021	ブータンの開発・教育・音楽と地域社会との関わりに見る共生社会のあり方
2021	「精神・行動・発達障がい者共生特論」が受講者の障害当事者への認識、態度、感情に及ぼす影響

本学では「共生科学」の推進と体系化に資するための「共同研究」プロジェクトに対して毎年助成を行っている。

研究活動(2) 全学紀要 特集テーマ

星槎大学紀要『共生科学研究』特集等テーマ

2020年度

1. 共生科学再考—ウィズコロナ時代の「共生科学」とは—(特集)
2. 「グローバルコミュニケーション専攻」始動(特別企画)

2021年度

1. よりよく生きるとは—現状から展望する Well-being—(特集)

研究活動(3) 大学院紀要 特集テーマ

星槎大学大学院紀要

- 2020年度第2巻1号巻頭言:教育分野における博士課程の諸問題と諸課題 ―星槎大学大学院「博士(教育)」の新たな構築を目指して―
- 2021年度第3巻1号巻頭言:教育実践研究とは何か ―野村康著『社会科学の考え方―認識論、リサーチデザイン、手法』を手がかりに―

※発刊は年2回

社会貢献活動

星槎大学 ファクトブック2022



社会貢献活動（Ⅰ）

1. 地域社会への貢献

①大磯町地域つながり事業

2. 国際交流・国際協力

①SAAB (Seisa Africa Asia Bridge) :

2015年より毎年実施

テーマ「“知繋(ちけい)”=知ること、繋がること」

2021年はオンライン含み37,000名が参加

2022年はオンライン含み40,000名が参加



社会貢献活動(1)-2

- ②ブータン王国との交流事業、ブータンセミナー、ブータン研究
- ③外国人留学生の受け入れ(ブータン・ミャンマー・エリトリアより)



社会貢献活動(2)

3. エクステンションセンター事業

①3・11 関連事業(講演・シンポジウム)

2020年度は76名、

2021年度は64名が参加

東日本大震災における防災教育・ 学校再開・被災者支援の継承と今後の備え

主催 星槎大学エクステンションセンター

東日本大震災での経験をそれぞれの視点からお話していきます。
そして、その経験を未来につなげるために、今後の災害への
備えはどうあればいいのか、共生の視点から考えていきます。

【開催日時・申込方法】

開催日時 : **2022年3月6日(日)** 13:00~17:00 (入退室自由)
開催方法 : Zoom (WEB 会議アプリ) によるオンライン開催のみ
対象者 : どなたでも参加可能
参加費 : 無料
申込先 : 右記の申込フォームに必要事項をご記入ください。



申込フォーム
<https://onl.la/wXkxRw>

第1部 大津波を生きぬいた子ども達の奇跡ではない釜石小の軌跡

13:10 - 14:40 講演



講師：加藤 孔子 先生

(元釜石市立釜石小学校校長・現岩手大学教職大学院特命教授)



第2部 東日本大震災体験者が語り継ぎたいこと

15:00 - 16:30 シンポジウム

シンポジスト

- ・三浦 剛 氏 (岩手県在住：震災時は大槌町立大槌中学校副校長として学校再開に尽力)
- ・岩佐 勝 氏 (宮城県在住：震災時は石巻市立大須中学校校長として避難所運営に尽力)
- ・高屋敷 大助 氏 (岩手県在住：震災発生時は宮古市で福祉職として被災者支援に尽力)

ファシリテーター

- ・千田 光久 星槎大学 教授 (左写真) (震災発生時は岩手県内の特別支援学校長として障害のある生徒等を支援。福祉避難所を研究)



第3部 今後の災害への備えは、どうあればいいのか？

16:30 - 17:00 参加者全員でのディスカッション



進行：極永 卓三 星槎大学 教授

(星槎大学エクステンションセンター センター長)



【お問い合わせ先】

〒227-8522 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘 8-80 星槎大学横浜事務局
TEL : 045-979-0261 E-mail : info@seisa.ac.jp

星槎大学は、建学の精神に基づいて、人と人、そして人と自然が共生する社会の創造に貢献することを目的とし、『共生』という理念で結ばれる、教育、福祉、環境、国際関係及びそれらを横断する広い知力、共生する心の耕作、様々な問題を前向きに解決しようとする課題探求能力の育成、特別支援教育を担う教師等の育成を目指しています。

社会貢献活動(2)-2

②地域の子ども・教員向け事業

2020年度「図画工作・美術のユニバーサルデザイン研修会」

③高・大連携事業

2020年度・2021年度「星槎高校との連携造形ワークショップ」



社会貢献活動(2)-3

4. 星槎ジャーナル(オンラインジャーナル)

- 国際問題、政治、経済、社会、教育、文化、科学、環境、スポーツ等
100を超える記事を掲載(2020年より刊行)



社会貢献活動（3）

5. 国際問題研究所シンポジウム

- ①2020年シンポジウム「コロナ禍と国際社会」
（2021年度はコロナ禍で中止）
- ②日本共生学会におけるシンポジウム開催
「人と国際社会との共生—その課題と展望を探る」（2022年6月）

附帯事業等

- 教員免許更新講習
2008年の予備講習より実施
2020年度は延べ19,000名強、2021年度は延べ20,000名強が参加
2022年6月に制度変更により終了
- 履修証明プログラム等の資格関連プログラム
(2020年度または2021年度に実施したもの)

取得可能資格	取得可能資格
支援教育専門士（履修証明プログラム）	A S（自閉症スペクトラム）サポーター
福祉スポーツ指導員（履修証明プログラム）	教育カウンセラー補／ピアヘルパー
日本語教師	小学校外国語活動指導者（こどもサポーター）
准学校心理士	